1　SLiiiCとは

現状

・子どもの読書活動の推進に関する法律制定（2001）

・司書教諭の条件付き配置（2003）

課題

・司書教諭の専任化や学校司書の法制化

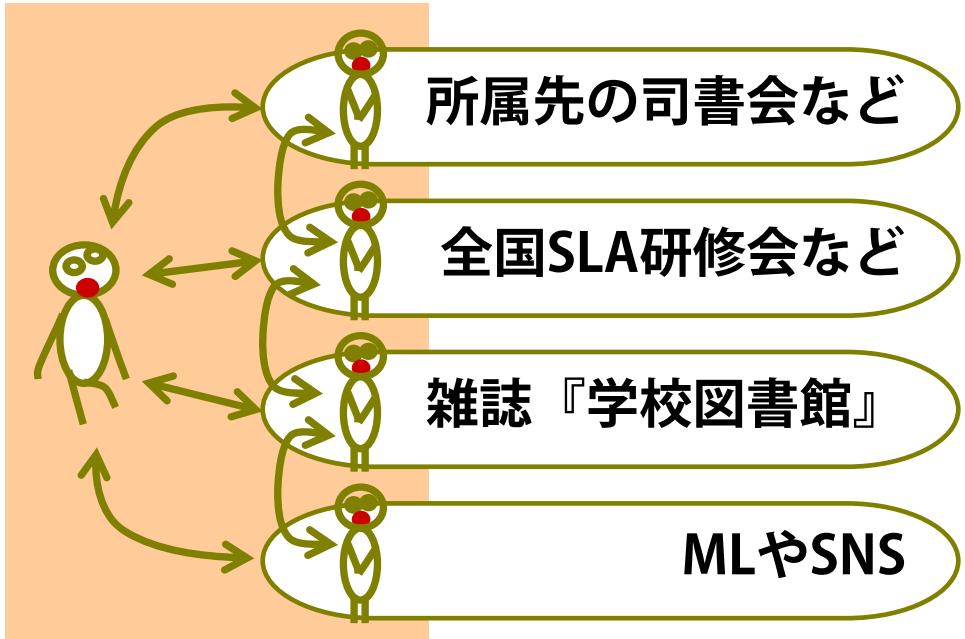
➡ *一人職場*

・職員の専門性向上のための研修機会の不足

➡ *個々人の能力に差*

SLiiiC設立！

新たな学習環境



自己研鑽の場であると同時に情報交流の場であるポータルサイトの構築を目指す！

SLiiCSLiiCSLiiCSLiiCSLiiCSLiiCSLiiCSLiiCSLiiCSLiiCSLiiCSLiiCSLiiCSLiiCSLiiC

2　Summer Work Camp

夏7-8月に2泊3日の合宿！(2005～)
(in 筑波大学春日キャンパス)
参加者：大学生,学校図書館員,大学図書館員

Webサイトのコンテンツ製作

➠ブックコートのかけ方，サイン表示
図書館オリエンテーションの方法
図書の補修方法，選書ツール等の開発

勉強会・ワークショップ

➠「学校図書館の働き人と学び人による共創」(講師：平久江祐司筑波大学教授)
➠「SLiiiCの今後のあり方について」(講師：平塚知真子NPO法人ままとーん代表)

3 コンテンツ評価（予備調査）

調査目的：現在提供しているコンテンツについての質的な調査を行い、具体的な改善・発展を目指す。
調査対象：SLiiiC登録者およびSLiiiCサイト閲覧者25名

1：「ブックコートのかけ方」「図書の補修」についての有用性

問1.ブックコートのかけ方（文章，動画），図書の補修（文章，動画）どちらかを閲覧したことがありますか。

	件数	%
閲覧したことがある	22	88%
閲覧したことがない	3	12%
NA		0%

問2：どの程度参考になりましたか。

	件数	%
とても参考になった	9	36%
やや参考になった	11	44%
あまり参考にならなかった	1	4%
ほとんど参考にならなかった	1	4%
閲覧したことがない	3	12%
NA		0%

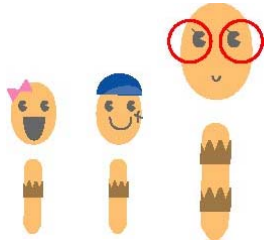
どのような人が利用したら有効か？

- 図書館関係者（初心者・新任者）
  - ✓学校司書，司書教諭，図書館ボランティア，図書委員
- 特に・・・
  - ✓「研修の機会に恵まれない人」
  - ✓「外部の講習に参加する機会のない人」

  ⇒ SLiiiCが想定したユーザ
- その他
  - ✓文庫関係者，一般人，
    学校図書館を知らない保護者，第三者

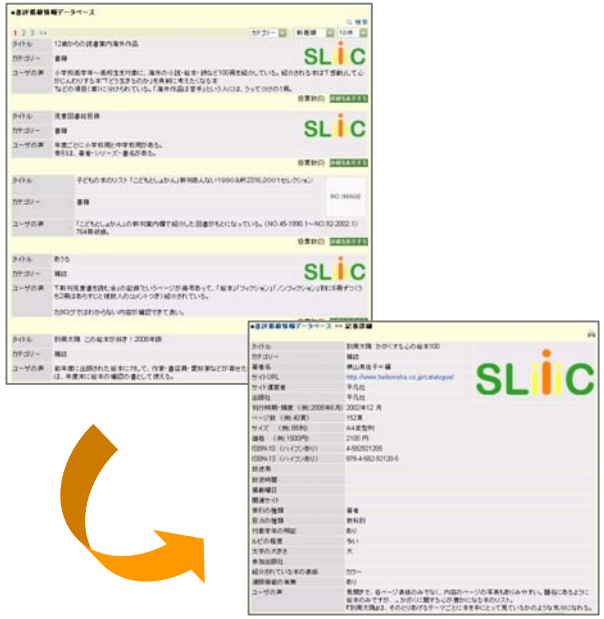
⬇

学校図書館の関係者の能力、資質の向上に寄与



2:「書評掲載情報データベース」の写真のサイズ，文章の配置などは適切か？

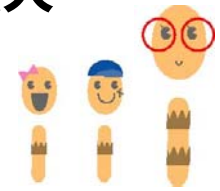
とても適切である	8	32%
やや適切である	13	52%
あまり適切ではない	3	12%
適切ではない	1	4%



- 書式に関する改善要求
  - ✓ 「詳細表示」をもっと見やすい位置に配置
  - ✓ タイトル表示にリンクを張る
  - ✓ タイトルを太字にするなど重みづけが必要

➡ NetCommonsに依存するため，現時点では対応に限界

- 今後の課題
  - ✓ DB項目の精査・再検討
    - ➡「掲載図書の読書対象年齢層」の要望
  - ✓ DB項目についての凡例の提示
  - ✓ 放送番組を含めた収集対象の拡大



3：GroupRoomの活用方法は？

登録メンバーだけの情報共有のためのページ！

□ 用途と効果

✓ 活動の進捗状況の把握

➠ 「議事録」「スケジュール」などの参照

「ミーティングに参加できなかった時にどういう話し合いが行われたかを知ることが出来るので利用している。とても有効である」

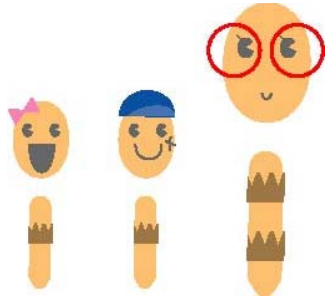
✓ コンテンツ編集スケジュール管理

➠ 「ToDoリスト」の参照

「一見して進捗状況が分かり便利である。」

➠ グループ内での情報共有により，SLiiiC活動へのコミットメントを促進

➠遠隔地にいるメンバーとの情報交換の場

□ ただし・・・

✓ 「利用したことがない」「活用方法が分からない」という意見も聞かれ、積極的な広報の機会が必要